

看護学部／看護学科	職名	准教授	氏名	山下 清香
-----------	----	-----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

2002年まで福岡県保健師として勤務した。兵庫県立看護大学大学院修士課程修了後、2004年福岡県立大学看護学部に着任し、地域看護学及び公衆衛生看護学の教育研究に携わっている。行政保健師の活動、保健師教育を主な研究分野としており、現在、行政保健師の住民参加を促進する技術向上を目的とした教育プログラムの開発に取り組んでいる。住民との協働による健康な地域づくりを推進する保健師の技術を明らかにし、効果的な基礎教育及び現任教育プログラムを開発したいと考えている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- 尾形由起子・小野順子・山下清香・櫛直美・眞崎直子. 2021年3月. 多職種による終末期までの療養生活に対する意思決定支援内容の検討. 福岡県立大学看護学研究紀要, 第18巻第1号. 2021年3月
- 檜橋明子・中村美穂子・小野順子・山下清香・手島聖子・尾形由起子. 保健師の実践能力に対する公衆衛生看護学実習の効果－学生の自己評価に着目して－. 福岡県立大学看護学研究紀要, 第18巻第1号. 2021年3月
- 杉本由利子・山下清香・小野順子・香月眞美・山口のり子・尾形由起子. 市町村保健師の発達障害児に対する連携技術の構成概念の検討. 日本地域看護学会誌, 第24巻2号. 2021年8月
- 小野順子・山下清香・中村美穂子・中本亮・櫛直美・田中美樹・吉川美桜・吉田麻美・尾形由起子. A県における訪問看護ステーションの災害対策の現状と課題-災害時の在宅療養継続に向けて-. 福岡県立大学看護学部紀要, 19巻. 2022年3月
- 吉川未桜・吉田麻美・平塚淳子・中村美穂子・大場美緒・小野順子・猪狩崇・山下清香・田中美樹・櫛直美・尾形由起子. 新型コロナウイルス感染拡大下における訪問看護ステーションの困難と対応. 福岡県立大学看護学部紀要, 19巻. 2022年3月
- 櫛直美・尾形由起子・小野順子・中村美穂子・大場美緒・吉田麻美・猪狩崇・平塚淳子・田中美樹・吉川未桜・山下清香. 在宅医療推進における訪問看護ステーション連携への取組に関する一考察. 福岡県立大学看護学部紀要, 19巻. 2022年3月
- 平塚淳子・猪狩崇・中村美穂子・小野順子・吉川未桜・吉田麻美・田中美樹・山下清香・櫛直美・尾形由起子. A県における訪問看護ステーションのBCP策定における現状と課題. 福岡県立大学看護学部紀要, 20巻. 2023年3月

②その他最近の業績

<学会発表>

小野順子・尾形由起子・山下清香・櫛直美・檜橋明子・猪狩崇・中村美穂子・石崎龍二・美谷薫. 地域包括ケアシステム構築に向けた根拠に基づく地域診断と意思決定支援策の検討. 日本地域看護学会第23回学術集会. 2020年8月(誌上開催)

- ・ 吉田麻美・山下清香・小野順子・吉川未桜・田中美樹・岡田麻里・尾形由起子. 歩ける医療的ケア児の母親の子育てに適応していくプロセスの検討. 日本看護研究学会第 48 回学術集会. 2022 年 8 月.
- ・ 金崎美穂・尾形由起子・山下清香・小野順子・中村美穂子. 終末期がん患者による在宅移行期での退院前カンファレンスにおける退院調整看護師と訪問看護師の協働のあり方の検討. 日本看護研究学会第 48 回学術集会. 2022 年 8 月.

③過去の主要業績

- ・ 尾形由起子・岡田麻里・楳直美・野口忍・山下清香・松尾和枝・眞崎直子・三徳和子. 終末期がん療養者の満足な在宅看取りを行った配偶者の介護体験. 日本地域看護学会誌 20 巻 2 号. 2017 年
- ・ 山下清香・尾形由起子・小野順子・手島聖子・檜橋明子・迫山博美. 地域の介護予防活動の推進における保健師の役割について—高齢者サロンの世話役および指導員の認識から—. 福岡県立大学看護学研究紀要, 第 13 巻第 1 号. 2015 年 3 月

3. 外部研究資金

- ・ 科学研究費助成事業 (基金分) (基盤研究(C))30 年度～32 年度. 研究課題 行政保健師の住民参加促進力量向上教育プログラムの開発 (研究代表者)
- ・ 科学研究費助成事業 (基金分) (基盤研究(C))29 年度～31 年度. 研究課題地域に密着した住民の主体的介護促進のための教育支援モデルの開発 (研究代表者, 尾形由起子), 分担研究者

4. 受賞

5. 所属学会

日本地域看護学会, 日本公衆衛生学会, 日本看護科学学会, 日本看護研究学会, 日本公衆衛生看護学会, 日本在宅ケア学会

6. 担当授業科目

公衆衛生看護学Ⅰ (2 単位, 2 年後期), 専門看護学ゼミ (2 単位, 3 年通年), 家族看護学 (1 単位, 3 年前期), 公衆衛生看護アセスメント論Ⅰ (1 単位, 3 年後期), 統合実習 (2 単位, 4 年通年), 卒業研究 (2 単位, 4 年通年), 公衆衛生看護学Ⅱ (2 単位, 4 年前期), 公衆衛生看護アセスメント論Ⅱ (2 単位, 4 年前期), 公衆衛生看護技術論Ⅰ (2 単位, 4 年前期), 公衆衛生看護技術論Ⅱ (2 単位, 4 年前期), 公衆衛生看護学実習Ⅰ (1 単位, 4 年前期), 組織協働活動論 (2 単位, 4 年後期), 公衆衛生看護学Ⅲ (1 単位, 4 年後期), 公衆衛生看護管理論 (2 単位, 4 年後期), 公衆衛生看護学実習Ⅱ (4 単位, 4 年後期), ヘルспロモーション看護学特別研究 (8 単位, 大学院)

7. 社会貢献活動

- ・田川市「田川市民健康づくり推進協議会」委員
- ・田川市「田川市防災会議」委員
- ・田川市「田川市地域包括ケアシステム推進協議会 保健（予防）・生活支援部会」委員
- ・飯塚市「飯塚市健康づくり・食育推進協議会」副委員長
- ・桂川町「健康づくり推進協議会」委員
- ・川崎町健幸長寿のまちづくり事業（運動・スポーツ習慣化促進事業）実行委員会委員
- ・福岡県看護協会保健師職能委員会 委員

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等

- ・重点領域研究「GISを活用した地域診断モデルの開発」